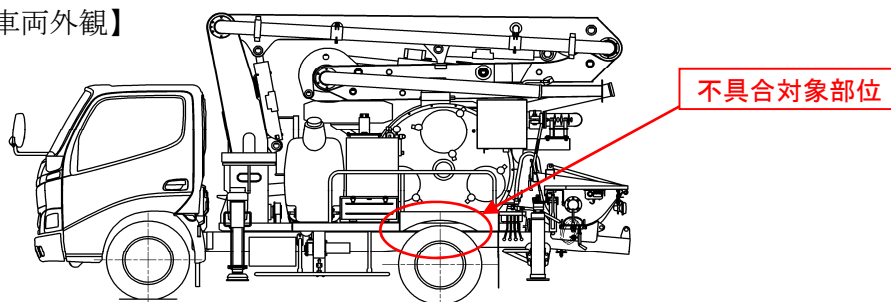


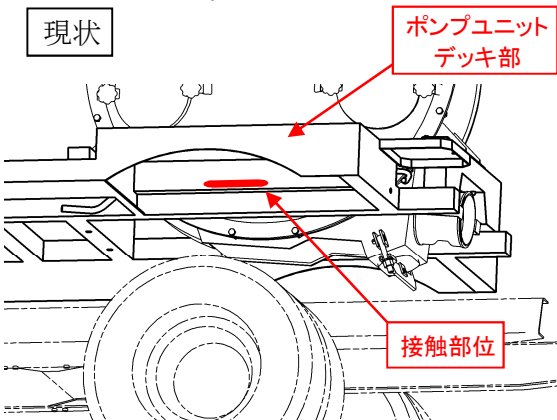
◆ 改善箇所説明図 ◆

【対象車両外観】

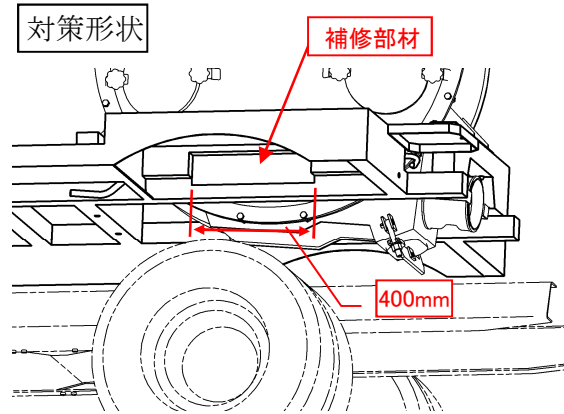


【改善対象部位詳細】

左下方からの見取図



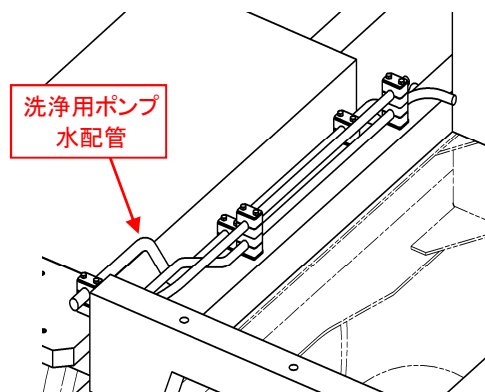
対策形状



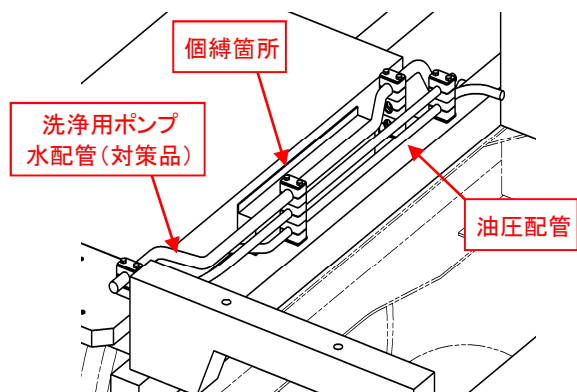
デッキ部を後輪中心に400mm削除し、補修部材を取り付け、内側タイヤとの隙間を確保する。

右上方からの見取図

洗浄用水配管 現状



洗浄用水配管 対策形状



洗浄用水ポンプの水配管を対策品に交換し、油圧配管の上部(3段目)に個縛を行う。

【不具合の内容】

コンクリート作業車において、ポンプユニットのデッキ部と後軸左舷内側タイヤの隙間寸法が不適切なため、不整地等での走行時、内側タイヤがデッキ部に接触し、タイヤのショルダー部に擦過痕が生じるおそれがある。

【改善の内容】

全車両、デッキ部の補修工事を行うとともに、ポンプユニットの洗浄用水配管を対策品に交換しデッキ部と内側タイヤとの隙間を確保する。

また、後軸左舷内側タイヤの点検を行い、擦過痕が生じているものは新品タイヤに交換する。

【識別方法】

改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近にNo.3292のステッカーを貼り付けする。